



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：助け合い いつも元気に あかいつ子◆

さくらだいこくん

「夢をかなえる5つの鍵」への取組から

冬休みまであと1週間となりました。夏休みからの4か月、子どもたちは学習に、生活に目標を立てて取り組んでいます。本校で設定している「夢をかなえる5つの鍵」（あかいつ子の夢の実現に向けて、子どもたちの心身の成長と学力向上を願った取組）の視点から、いくつか紹介します。

知

＜ペアやグループで学び合い＞

各教科で、ペアやグループになって考えを話したり、相手の話を聞いて質問や感想を伝えたりしながら課題に迫る「協同的な学び」に力を入れてきました。まずは「しっかり聴く」姿がたくさん見られるようになり、「なるほど」や「～の考えが良かったです」など、認め合う声も聞かれます。



(2年 算数 九九を作ろう)「7×7の答えの求め方は…」

「どう言えば伝わるかな…」

徳

＜たてわり活動で思いやり＞

11月には、児童会が中心となって「あかいつ子フェスティバル」を実施しました。高学年は「下級生が楽しめるように」、低・中学年は「みんなが仲良く楽しめるに」を考えて企画や参加をすることができました。来週は「たてわり読書」を実施します。高学年の読書する姿に、下級生はあこがれるのではないのでしょうか。



体

＜外遊び、赤井南小体育館での体育学習＞

校庭は少し狭くなりましたが、子どもたちは休み時間、寒さに負けずに校庭に飛び出し、鬼ごっこ、サッカーなどを楽しんでいます。月に1回は赤井南小の体育館で屋内運動も実施しています。バス移動にも慣れ、てきぱき行動しています。



家庭との連携

＜ファミリー読書で読書習慣づくり＞

11月に実施した「ファミリー読書」では、ご家庭の協力をいただき、子どもたちは読書に親しむことができました。また、デジタルメディア・コントロールへのご協力もいただき、テレビやゲームの時間が減少しました（児童アンケートより）。



防災教育

＜地域のかもお借りして防災への意識付け＞

火災を想定した避難訓練に、コミスクから齋藤会長、吉田副会長、PTAから会長、副会長、監事さんにおいでいただきました。訓練の様子から気付いたことを、子どもたちや職員に話していただきました。

図書まつり：図書委員による読み聞かせ

ファミリー読書へのご協力、ありがとうございました

11月に実施したファミリー読書には、お忙しい中ご協力をいただきありがとうございました。弟や妹への読み聞かせ、本に限らずカタログなど何でも読む、読んだ内容でクイズをするなど、工夫して楽しんでいただいたようです。お寄せいただいた感想の一部を紹介します。

- 弟に読み聞かせをしてくれてとっても素敵な時間でした。弟も本に興味を持ってくれたので、これからも読み聞かせをしてほしいです。お兄ちゃんに感謝します。
- 本人が真剣に読んでいる姿を見て、成長したなあと感じました。
- 本に興味を持ち、市の図書館に行くようになりました。図書館の方からおすすめの本を紹介してもらいました。
- 一緒に本を読み、内容を互いに共有しながら読むので、会話をしたり、分からないことは質問したりと、今までとは異なった経験ができました。
- 私が子供の頃に買ってもらって読んだ本を、長男に読み聞かせ、それを今では長男が次男に読み聞かせています。なんだか、本のリレーをしているみたいだなあと感じました。

ファミリー読書を通して、子どもたちの新しい面や成長にも気付いていただけたことを本当にうれしく思います。冬休みにもファミリー読書を実施しますので、ご家族の団らんの一部として、また「でめこん」の一環としても活用いただけたらと思います。

学校の図書室では、図書委員、教職員の「おすすめの本」を紹介しています。普段なかなか手に取らない本にも興味を持ち、新しい世界に出会ってくれることを願っています。

学校運営協議会から

12月15日に第4回学校運営協議会を開催し、委員の皆様へ授業参観と話し合いをしていただきました。

- ・学校全体が落ち着いている。
- ・児童のあいさつ（さきがけあいさつ）の声が良い。
- ・総合的な学習では内容を深く掘り下げて調べていた。
- ・発表資料がよくまとまっている。
- ・地産地消の取組が大変良い。
- ・発表は自信を持って大きな声で行わせるとよい。



などの感想や助言をいただきました。また、和太鼓学習の成果と課題、今後の方向性等について熟議の時間を持ちました。

委員の皆様、ありがとうございました。

和太鼓基金へ寄付をいただきました

上区の「じょうあげ」の皆様から、「和太鼓活動に役立ててほしい」と寄付金をいただきました。和太鼓基金に繰り入れ、今後の修繕等の準備金として活用させていただきます。

「じょうあげ」の皆様、
ありがとうございました。



サッカーワールドカップがもうすぐ決勝戦を迎えますね。日本代表の活躍に元気と勇気をもらった皆様も多いのではないのでしょうか。森保監督があるテレビ番組のインタビューの中で語った言葉が印象に残っています。

（選手たちは）日本の良さである、**団結力や一体感を持って何かに向かっていくという“和”の力を皆が分かっている、実践してくれようとしていたと思います。**

団結力や一体感といった「和」が日本チームの力であり、良さであるということですね。

「和の力」なら、私たち赤井小学校も負けてはいません。これからも、保護者の皆様、地域の皆様と学校とが一体となった「和の力」で、子どもたちを育てていきたいと思っております。4月からの保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、新しい年もよろしくお願いたします。